

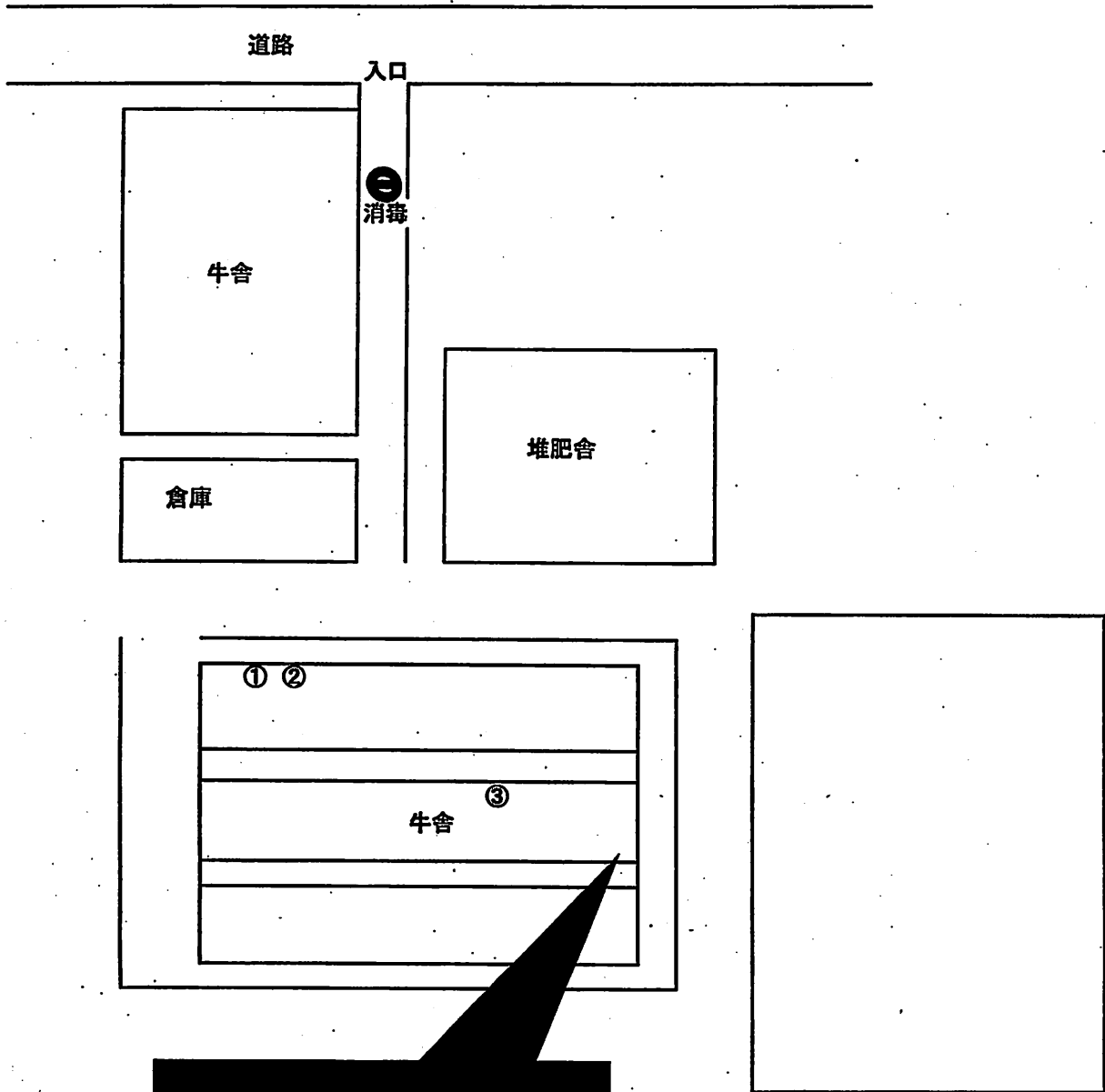
不明疾病の現地調査表 (病鑑No.286)

- 1 届出年月日時間：平成22年5月31日 11:20
- 2 届出者： (本人)
- 3 発生農場
氏名：
担当：
住所：西都市茶臼原 から約1.5Km離れた場所 (第2農場)
- 4 飼養頭数：肉牛779頭 (和牛肥育779頭)
- 5 家畜保健衛生所立入調査
・15:10 農場到着
・16:45 採材終了
- 6 病畜の概要
農場稟告 (5/31)
5/24 ワクチン接種
5/31 泡沫性流涎、鼻にびらん
当該農場は 農場に隣接している。

家保立入 (5/31)
肥育牛30頭以上で、泡沫性流涎や鼻腔内・舌の糜爛を認めた。
採材した3頭には、鼻腔内・口腔内・舌・上顎・下顎の糜爛をみとめた。
- 7 給与飼料：
飼料から第一農場に持ち込み、第一農場でブレンドし、第一農場の人間が第二農場に運んでいる。
- 8 過去7日間に立ち入った者の有無
従業員3人。他の農場には入っていない。5/24にワクチン接種班が10人前後入った。
- 9 その他
第3農場までであるが従業員がそれぞれ決まっており、農場の中までは入っていない。
隣は 農場。

検体リスト

検体No.	個体識別番号	種別	生年月日	用途	性別	血液	スワブ	症状	写真
1		黒毛和種	H19.11.16	肥育	♀	○	○	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛	○
2		黒毛和種	H19.10.20	肥育	♀	○	○	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛	○
3		黒毛和種	H20.6.28	肥育	♂	○	○	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛	○



全体的に流涎を示していたが、入り口近く、
 近くが特に多い。

253 例目

病性鑑定依頼：材料授受：2010. 5. 31, 23:30
進行状況 (2010. 6. 1, 19:00)

検体No.	用途	個体識別番号	血液	スワブ	RT PCR 3D	症状
1	肥育		○	○	-	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛
2	肥育		○	○	+	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛
3	肥育		○	○	-	流涎、上顎・下顎・舌・鼻腔に糜爛

RT PCRはスワブを用いた。

+: 陽性, -: 陰性